

インクゼー^{bb}
Smile Woman!
この人の仕事のカタチ
どこか聞いてみる「仕事」をしている人の声にズームアップ。



Fumie Ishioka

「美」への望みをかなえるお手伝い

石岡
史恵

エステティックサロン・アンティーン
代表

史恵さん
www.anthein.com



岡山市中央区、高屋地区の一角にあるアンティーンは、非常に充実したメニード、きめ細やかなサービスで、評判を集めているエステティックサロン。オーナーの石岡史恵さんは、自らもエステティシャンとしてお客様の施術を提供しながら、経営者としてお店をとり仕切り、毎日いそがしくイキイキと活躍する。

◎教師からエステの世界へ

前職は高校の体育教師という、異色の経歴を持つ石岡さん。「体育大学を卒業後、すぐに教師になりましたが、生徒を指導する中で、自分にはちゃんと社会経験を積む必要がある」と転身を決意。その方で、「大学で生理学など体のしくみや健康について勉強した経験があるから、お客様のお悩みの原因をより深く掘り下げる事ができます」と話す。実際、石岡さんはお客様との対話をとても大切にし、普段生活行動や食習慣についてもヒアリングしてきめ細やかなアドバイスを図っている。表面的な施術・サービスなどよりも、身体の内面的な部分まで見つめたエステを提供できることが、アシスタントが多くのお客さまから支持される大きな要因のひとつといえるだろう。

◎すべての要望に応えたい

また、非常に充実したメニードがそろっていることも、アシスタントの大好きな特徴。石岡さんは、「最初はエスティック一本でしたが、お客様のお悩みやご要望に応えようと自然に増えました」と笑う。

現在では、フェイシャル・痩身・骨盤矯正・デトックス・リンパマッサージなど、エステティックサロンとして提供できるおよそすべてのメニューがそろう。そのため石岡さんは、日中は店に立ち、夜は新しい技術を身につけるための勉強で、プライベートの時間はほとんどなかったという。エステ業界で独立開業し、お店が軌道に乗るまでは大変な苦労と努力があったことだろう。しかし石岡さんは、「好きな仕事をだから、苦にはなりませんでした」といふふた語る。

◎お客様の満足度の高い施術を

石岡さんに理想とするエステを尋ねると、「理にかなった施術を行ない、例えば足のむくみを取るのではなく、むくまない体にしてさしあげるのが理想です」と話す。「通い続ける必要がなくなるエステ」でありながら、同時に満足度が高く「何回も通いたくなるエステ」という実践しているアンティーンは、多くの人の絢闇でありたいという願いに「これからも応え続けるだろう」。